

☆進路だよりはすべて目を通し、保護者の方に見てもらいましょう。

進路 **だ** **よ** **り**

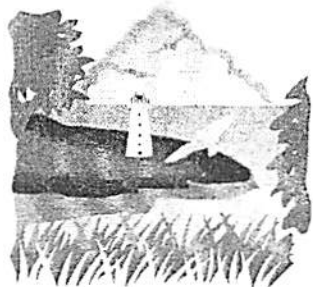
2017年7月18日(火)

貝塚市立第二中学校

NO13

実りの秋、桜咲く春を迎えるためには夏に完全燃焼を!

まとまった時間が取れる夏休みは、一年間で最大の実力アップのチャンスです。**「夏休みが、進路をほぼ決める」**といってもいいでしょう。一年生からの学習内容を、きっちり計画的に復習していきましょう。



勉強の方法は自分に合った方法を見つけていくものですが、「何をやったらいいかわからない!」という人は次を参考にしてください。

- ①夏休みのワークなどを理解しながら解く。(答えを写すのではない。)
- ②一通り終わったら、まちがったところを中心にもう一度やり直す。
(最低2回。できればそれ以上)
- ③三年間の総復習の問題集を、習ったところまでやる。
- ④これもくりかえす。

☆前日やったところを一度見直してから今日のところをやれば、「繰り返し」の効果で、記憶にととも残りやすくなります。何でも一度で覚えられる人はほとんどいませんが、繰り返し記憶を呼び起こせば、だれでも覚えられるものです。

宿題のワークは、3年間の復習をするために一番良い教材はどれがいいか、各教科の先生が、一生懸命考えて選んだものです。それを信頼して、徹底的に活用しましょう。それが終われば、自分にあった問題集や参考書を探して同じように繰り返し学習していきましょう。

△▲△目標を立て、小刻みに実行する△▲△

何かをやろうとするときに、「目標」を立てることは大切です。「目標」とは、今の自分の決意であり、計画そのものです。

目標には、「大目標」、「中目標」、「小目標」などがあります。「大目標」では、将来のなりたい自分を目標にする場合もありますが、受験勉強では、中学校卒業時の目標などが大目標になります。「中目標」では、夏休みや2学期などのような比較的長い期間の目標です。そして「小目標」では、日々の目標を小刻みに立て、実行していくとよいとされています。

例としては、「大目標：〇〇高校合格」「中目標：夏休み中に1, 2年の総復習を終える」「小目標：今日は問題集の～ページまで終える」などです。小目標は、実行しながら少しずつ変更・調整しながら中目標に近づいていくことを目指します。

未来は、現在の積み重ねです。目標のある生活をぜひ送ってください。

そして、秋の実力テストでまず結果を出し、桜咲くよろこびの春を迎えてください。

合同説明会のお知らせ

大阪府公立高校 進学フェア 2018

とき 7月23日(日)10:00~16:00

ところ インテックス大阪 2号館

入場無料

入退場自由

予約不要

→全員チラシ配布済み。

